

平成25年度予算見積調書

課室名：観光課
 担当名：観光・物産振興担当
 内線：3954 (単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B71	産業観光テーマパーク推進事業		一般会計	商工費	観光費	観光費	彩の国観光振興推進費	
事業期間	平成25年度～平成28年度	根拠法令			戦略項目			
				分野施策	050103 魅力ある観光の推進			
1 事業の概要 多彩で豊富な工場のある埼玉の特色を生かした魅力ある周遊コースを設定しPRすることにより、「埼玉＝産業観光テーマパーク」というイメージの定着を図るため、調査や関係者の調整、旅行者や教育関係者に向けたセミナーの開催、収集した産業観光の情報の発信、産業観光資源とその他の観光資源を参加者自身がコーディネートし周遊できるスタンプラリー等を行う。 (1) モデルコースの設定PR事業 1,784千円 (2) 産業観光情報の整理・発信事業 3,292千円			5 事業説明 (1) 事業内容 ア モデルコースの設定・PR事業 県内工場調査、工場関係者・旅行者・教育関係者を対象としたセミナーの開催、PR冊子の作成 1,784千円 イ 産業観光情報の整理・発信事業 産業観光情報のホームページによる発信、スタンプラリーの開催 3,292千円 (2) 事業計画 ア モデルコースの設定・PR事業 ・職員による県内工場の調査や、見学者受入を検討している工場等を対象としたセミナー開催等により産業観光資源を発掘・育成 ・市町村等も含めた関係者を調整し、県内工場50社について、県内工場同士や他の資源と組み合わせた魅力的な周遊コースを設定・コースをPR冊子化 ・周遊コースのPR冊子やセミナーにより旅行者や教育関係者にPR イ 産業観光情報の整理・発信事業 ・「モデルコースの設定・PR事業」で収集した情報を精査し、個人でも産業観光できるようホームページで公開 ・「モデルコースの設定・PR事業」で収集した産業観光情報や、その他の観光情報を整理した冊子を作成し、その冊子を利用すれば、参加者自身が周遊コースをコーディネートして産業観光を楽しめるスタンプラリーを学校の夏季休暇期間中に開催 (3) 事業効果 ・産業観光客の増加 ・県内産業への理解の高まり (4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 ・企業誘致時の企業立地課との連携による見学コース設置の働きかけ ・周遊コース調整時の工業団地組合との連携 ・PR冊子作成時の旅行メディアへの働きかけ ・職員による工場調査や、関係者の調整、旅行者・教育関係者への働きかけ、ホームページの作成 ・スタンプラリー実施の際の広告募集、参加企業等からの賞品募集					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)								
3 地方財政措置の状況 なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.3人=12,350千円								
			財 源 内 訳					
予算額		諸収入					一般財源	前年との対比
決定額	5,076	2					5,074	5,076
前年額	0						0	